

☆中国

業績

主要レーヨン企業の業績悪化---2013年度

中国化繊情報網によると、2013年度のレーヨン主要上場企業8社の損益は下表の通り。レーヨン市況の悪化から、2013年度は8社中4社が損失を計上している。

恒天海龍は、2012年度は旧山東海龍へのリストラ策によって11.1億元の黒字となったが、2013年は2.62億元の赤字に転落した。

唐山三友化繊、江蘇澳洋科技、南京化繊の3社は利益を出す見込みであるが、これらは主に不動産部門での好業績の結果である。また、2012年度に唯一赤字を計上した新郷白鷺化繊については、スパンデックス部門が好調であったことから、黒字転換する見通しである。

2013年の業績をみると、レーヨンは全般的に不振であったが、特に短繊維に比べ、長繊維の業績が悪化した。

中国の主要レーヨン上場企業の業績見通し

(特に記述がない場合は100万元)

社名	2013年の利益見通し	2012年の利益
唐山三友化繊	420	114
恒天海龍(山東海龍)	2.62億元の赤字	1,110
江蘇澳洋科技	20~37.5	36
新郷白鷺化繊	28.5~30.5	1.4億元の赤字
吉林化繊	3.35~4.25億元の赤字	10
南京化繊	20~30	14
湖北金環	2,900~3,900万元の赤字	4
恒天天鵝	1.55~1.69億元の赤字	8

☆インド

技術

DSM、インド市場に注力へ

オランダ DSM Dyneema は、2014年2月6~9日にインドニューデリーで開催された防衛産業に関する展示会「Defexpo」にて、超高分子量ポリエチレン繊維 *Dyneema* の新製品を紹介した。

インドでは、防衛産業の需要が拡大しており、今後、DSMでは、各種の防弾服向け製品の供給を拡大していく意向であるという。同社では、

保護水準・保護範囲の拡大や軽量化に対するニーズの高まりに対応した新製品を導入したいとしている。

## ☆オーストリア

### **技 術** 欧州投資銀行、Lenzing に研究助成

欧州投資銀行（EIB）は、このほどオーストリアのセルロース繊維メーカーLenzing AG によるリヨセル繊維 *Tencel* の繊維製造研究開発プロジェクトに対して、1 億ユーロの資金助成を行うことを決定、EIB と Lenzing は融資契約を締結した。この *Tencel* は再生可能な木材を原料として、紡織、不織布、技術的製品に幅広く使用されており、コットンに比べて環境フットプリントが小さく、吸湿性、ソフトな肌触りなどの特徴を備えている。

EIB は欧州の政策金融機関であり、技術革新や戦略的インフラ、環境ビジネスなどに融資しており、年間融資額は 650～700 億€、そのうち、技術革新プログラムへの融資額は年間約 90 億€となっている。今回の融資プロジェクトは、Lenzing の新しい研究機関、試験工場の建設・運営、新しい生産プロセスの開発などが対象となり、オーストラリアの同社拠点でのプロジェクトが中心である。Lenzing は、今回の EIB からの融資によって、欧州 3 ヶ所の試験工場で *Tencel* の技術向上と用途開拓に努めたいとしている。

（以上）